

250221 大分県府の大データの急な収束と M7 クラスの大地震の可能性について（その 1）



【大分県府】の大型データが一昨日 2/19 に急な減衰になり、本日はほぼ収束しています。【大分県府】のデータが前回減衰、収束したのは昨年 8 月で 8/8 に日向灘で M7.1 の大地震が発生しています。しかし今回は前回より倍以上大きなデータになっており、中国、四国等の周辺のデータも反応が見られることから、さきほど次のような臨時メールを出しました。

<臨時メール 第 1 報 250221 日向灘等に大地震の可能性>

大分県府のデータが急な収束になっています。前回の収束のとき 昨年 8 月 8 日に 日向灘で M7.1 が発生しました。今回のデータも、前回と、とてもよく似た収束の形ですが データの大きさ、総量が前回 M7.1 のときの倍以上なので M7 クラスの後半の規模が考えられます。同時に 佐賀の収束、四国の愛媛 宇和島の減衰、高知の高須、介良、五台山と山口柳井の同期した大きな 1 本立ちなど 周辺の多くのデータも呼応しています。とりそぎ次の予想とします。

震源：宮崎県沖、日向灘等

地震の規模：M7 クラスの後半

発震予想：本日 2 月 21 日から 5 日間程度

九州、中国、四国地方の方は十分ご注意ください。

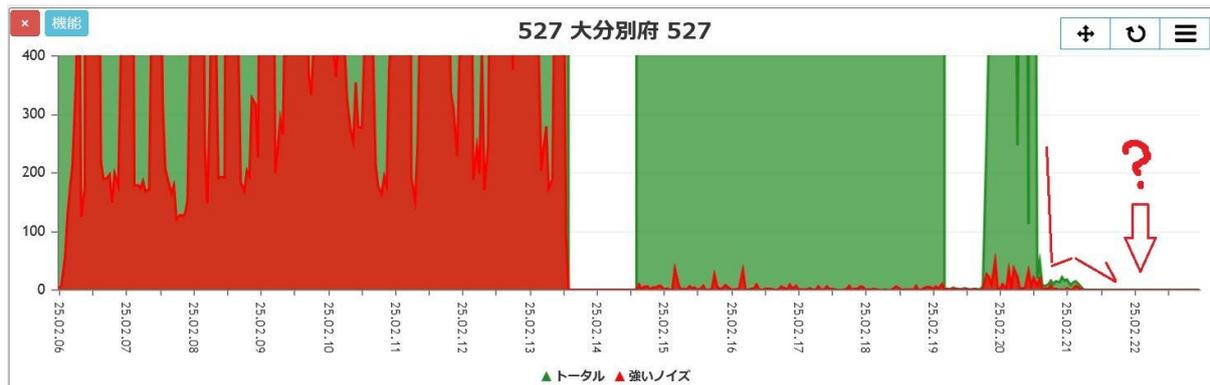
大分県府 360 日間データ



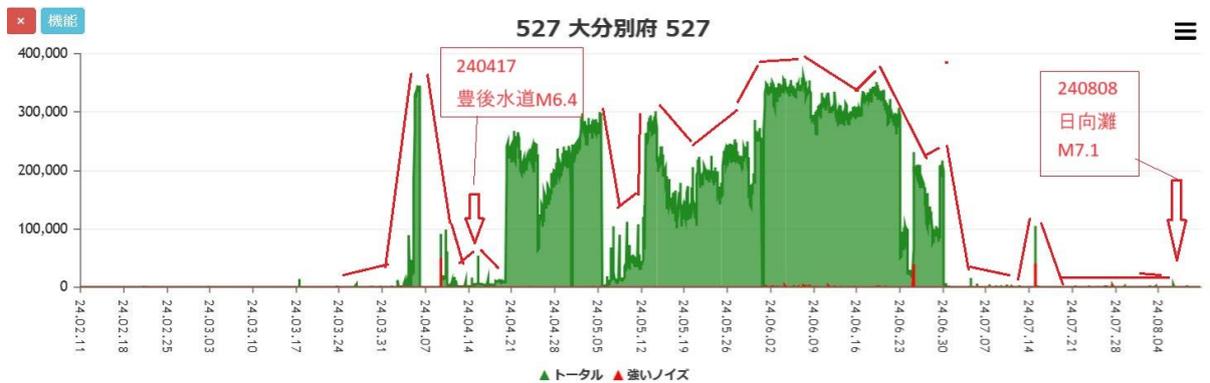
大分県府 15 日間データ



大分県 15日間データ (拡大)



参考 前回 2024年8月8日日向灘 M7.1 のデータ



2024年8月8日日向灘 M7.1

